☑ 2019 年度 事務事業評価（2018年度実施事業事後評価）シート ／ 2020 年度 実施計画調書（ □ 新規 □ 拡充 □ 縮小 □ 休止・廃止 □ 現状維持 ）

1 事務事業の基本情報

☞ 位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は，代表的なものを1つ記入してください。また，該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合，代表的なものを1～2個記入してください。

整理番号	054														
事務事業名	水海道あすなろの里運営管理経費	補助区分	□ 国補 □ 県補 ■ 市単	終期	□ 決まっている （ 年度まで） ■ 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	6	項	1	目	7	事業 1
担当部	経済環境部	担当課	農政課	担当係	農政 係										

位置付けられている計画等	□ じょうそう未来創生プラン前期基本計画 ■ 常総市復興計画 ■ 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 □ 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 □ 市民等からの要望 □ その他の計画 （ 名称 ： ）	根拠法令及び市条例等	□ 国の定める法律 （ 名称 ： ） □ 国・県からの通達等 （ 名称 ： ） □ 市の条令・要綱・規則 （ 名称 ： ）

2 事務事業の目的

☞ 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か？→ ②一方で、「現状や課題」はどうなのか？→ ③そのためには何をするべきか？ という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	建築から約40年が経過し，老朽化のため，ほぼすべての施設で修繕が必要な状況で，予算の都合上，優先順位の高いものから順次改修を進めているが，誘客のための新規施設・設備にまで予算が回せない状況。 来園者数が平成23年以降，5万人前後で推移しており，いかに誘客拡大するかが課題となっているが，誘客には施設改修が避けられず，行政単独では大幅な施設改修は困難なことから，民間活力を導入することで施設のリニューアルを含めた誘客拡大に向けた運営を推進する。
誰・何を対象に	来園者数の増加
どのような方法・手順で	プロジェクトチームによるイベントのリニューアル，PR，新規ニーズの掘起し等，様々な角度から誘客手法を検討し来園者20%増を目指すとともに，民間活力導入による行政単独ではできない方面からの運営見直しを検討する。
望ましい状態	現在，あすなろの里は運営方式が委託のため，入園料施設使用料等の収入はすべて市の歳入になり，あすなろの里は市からの委託費による運営を行う形となっているが，自ら得た収入を自分たちで運用できるようにすることで，施設改修，リニューアル，イベント，体験事業のブラッシュアップ等を独自予算で行い，誘客拡大に向けた運営を独自に行えることが望ましい。 上記実現のためには，指定管理者制度による運営が必要となってくるので，それに向けた検討を進めていく必要がある。

3 事務事業の主たる成果指標

☞ 数値目標（定量）の設定が困難な場合は，文言目標（定性）でも結構です。なお，指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが，この場合，設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	来園者数	単位	人	目標値	6.5万人	目標年次	2021	年度	指標及び目標値設定の考え方（又は指標・目標値を設定できない場合の理由）	現状の5.4万人から20%増の6.5万人を目標とする。

4 事務事業の実績 Ⓓ

☞ 当該事業の予算を使って，『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお，業務が12個以上ある場合，代表的なものを最大12個記入してください。

年度	2016年度 業務名	活動量	2017年度 業務名	活動量	2018年度 業務名	活動量
事務事業を構成する主な業務	① 一般財団法人水海道あすなろの里への管理運営委託		① 一般財団法人水海道あすなろの里への管理運営委託		① 一般財団法人水海道あすなろの里への管理運営委託	
	② 一般財団法人水海道あすなろの里と協力してイベント開催	6回	② 一般財団法人水海道あすなろの里と協力してイベント開催	6回	② 一般財団法人水海道あすなろの里と協力してイベント開催	
	③ ワーキングチームで今後のあすなろの里の在り方を検討	2回	③ ワーキングチームで今後のあすなろの里の在り方を検討	2回	③ イベントのブラッシュアップ	
	④		④ 大学合宿誘致活動	7校	④ ふるさと納税返礼品にあすなろの里利用券を新設	
	⑤		⑤ パンフレットの刷新，SNSを利用したPR活動		⑤ 物産館の設置	
	⑥		⑥		⑥ 誘客拡大プロジェクトチームによる誘客拡大に向けた検討	2回
	⑦		⑦		⑦ 公共施設マネジメントにおいて施設運営の検討	7回
	⑧		⑧		⑧ 民間活力導入に向けたサウンディング実施	5社
	⑨		⑨		⑨ 入園料無償化実証実験	2か月
	⑩		⑩		⑩	
	⑪		⑪		⑪	
	⑫		⑫		⑫	
	目標値に対する実績値	54884 人	目標値に対する実績値	53922 人	目標値に対する実績値	55824 人
決算額	計 91,481,520 円	内訳 特定財源 円 / 一般財源 91,481,520 円	計 96,496,015 円	内訳 特定財源 円 / 一般財源 96,496,015 円	計 98,676,842 円	内訳 特定財源 円 / 一般財源 98,676,842 円
	（住民一人あたりの行政コスト）	1,504 円	（住民一人あたりの行政コスト）	1,596 円	（住民一人あたりの行政コスト）	1,645 円

5 担当者評価 Ⓒ

☞ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	目標未達成	成果内容	来園者増に向けイベントの見直し等を行ったことでイベント来客数増加について着実に成果が出た。また，博物館との連携強化のための2ヶ月間の入園料無償化実験において，入園者が前年比2割増となり，入園料無償化が誘客増に繋がることが確認された。
問題点	入園料無償化で入園者が増加することは確認されたが，入園者数が2割増えても既存の施設利用料・体験料では入園料収入減分を補うことはできず，入園料無償化に合わせて施設利用料・体験料等の見直しが必要となる。		

6 担当部長及び担当課長評価 Ⓒ

☞ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性

■ 拡充 □ 現行どおり □ 縮小 □ 休止・廃止

評価理由：来園者数が平成23年以降，5万人前後で推移しており，いかに誘客拡大するかが課題となっているが，今年度よりプロジェクトチームが立ち上がり，誘客拡大を目標に様々な企画を立上げ検討しPRも含め強化したことで，入園者が前年比より2割増となった。

7 実施計画 Ⓟ

☞ 今後3年間の事業内容について，どのようなことを・どの程度実施していくつもりなのか，具体的に記入してください。なお，予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	2019年度	2020年度	2021年度
事業内容	一般財団法人水海道あすなろの里への管理運営委託 一般財団法人水海道あすなろの里と協力してイベント開催 物産館の継続 誘客拡大プロジェクトチームによる誘客拡大に向けた検討 入園料無償化を含む使用料等の一部改正 上記と並行して 公共施設マネジメントにおいて施設運営の検討 民間活力導入に向けたトライアルサウンディング実施 プロポによる公募で事業者を選定	一般財団法人水海道あすなろの里への管理運営委託 一般財団法人水海道あすなろの里と協力してイベント開催 物産館の継続 誘客拡大プロジェクトチームによる誘客拡大に向けた検討 上記と並行して プロポによる公募で決定した事業者と運営に向けた検討 事業者と共に施設改修計画・設計・施工	指定管理者等といった新しい運営形態による施設利活用を開始
成果指標	指標名 来園者数 単位 人 目標値 6.5万人	指標名 来園者数 単位 人 目標値 6.5万人	指標名 来園者数 単位 人 目標値 6.5万人
予算額 歳出	計 104,724 千円	計 100,000 千円	計 未定 千円
歳入	特定財源 千円	特定財源 千円	特定財源 千円
	一般財源 104,724 千円	一般財源 100,000 千円	一般財源 千円
	計 104,724 千円	計 100,000 千円	計 千円

8 財務アドバイザーの見解

『常総市財政健全化計画』では、2017～2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は2020年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いことが期待される2019年度の一般財源予算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。

9 行政改革懇談会（市民）の意見

担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。
ただし，入園料を無料化したことで集客できるのは当たり前である。これはイベント自体より，無料ということに興味を示したに過ぎない。人気あるイベントは高く，閑散期は安くするなど料金に差をつけてはいかがか。5年程度の収支計画を作成し，問題点を明らかにしたうえで顧客拡大を目指してほしい。

10 最終評価（行政改革推進本部） Ⓒ

事務事業の方向性

■ 拡充 □ 現行どおり □ 縮小 □ 休止・廃止

評価理由：入園料の無料化やトライアルサウンディングなどの誘客拡大を実施し、一定の効果があった。2021年度には事業の拡充も含めて改革していく中で、常総市のシンボルとして、2019、2020年度で運営形態や施設の利活用などを確立しさらなる拡充を図るよう努める。

11 事務事業の改善理由及び改善部分 Ⓐ

☞ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容：